てんとう虫コミックススペシャル
ポケットモンスター
10
SPECIAL
シナリオ 日下秀憲
まんが 山本サトシ
てんとう虫コミックススペシャル
ポケットモンスター
SPECIAL
10
日下秀憲
山本サトシ
小学館

■作者のことば

KUSAKA Hidenori ●くさかひでのり

日下 秀憲

今巻より登場の新キャラには僕自身も思いがひとしお。「ポケモンまんがなのだからいつかは捕獲のプロを描きたい」という希望が実現したからです！ゲームでは捕まえるのに本当〜〜に苦労する"伝説"の皆さん！ それら強敵をせめて作中では格好よく手にしたい(笑)、そんな思いの結晶が通称"捕獲の専門家"…彼女なのです!!

YAMAMOTO Satoshi ●やまもとさとし

山本 サトシ

はじめまして！ この10巻目から「ポケSP」の作画を任命された山本サトシです。ポケモンのことをほとんど何も知らないまま、ただひたすら主人公の女の子と、もう一人(一匹?)の主人公であるポケモンを"カッコよく"描くことに夢中になっているうちに早くもコミックスの発売になりました。みなさん、これからもよろしくね！

ポケモンスペシャル公式ホームページ
http://netkun.com

>>> Cover Illustrated by YAMAMOTO Satoshi
>>> Cover Designed by TSUCHIYA Akihito (CUZCO MUCHO)

てんとう虫コミックス
スペシャル
ポケットモンスター
10
SPECIAL
日下秀憲
山本サトシ
©1995-2000 Nintendo/Creatures inc./GAME FREAK inc.

ポケットモンスター

SPECIAL 10

日下秀憲
山本サトシ

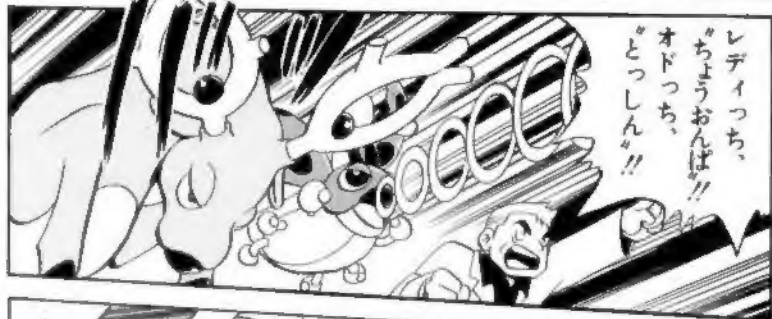
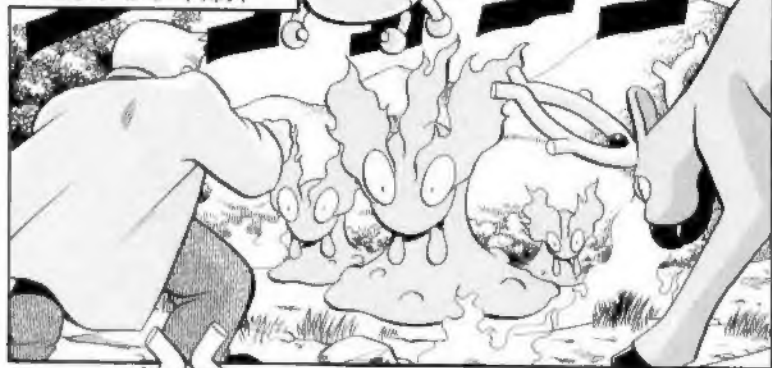
POCKE
MON
お話し
& STORY
ナゾの仮面の男によって復活したロケット団により、伝説のとりポケモン「ホウオウ」が降り立つというエンジュシティ・スズの塔は崩壊してしまう。これ以上の破壊をくい止めるため「いかりの湖」で仮面の男に立ち向かうゴールドとシルバーだが、男の圧倒的な実力の前に敗北し、行方不明になってしまう。同じころカントー・トキワシティでグリーンがジムリ

登場人物と
CHARACTERS
ーダーに就任、レッド、イエローの2人がジョウト地方へと旅立った。そして今、一人の少女が新しい冒険へと…。

もくじ

CRYSTAL ★

ヨシノシティ郊外
レディっち、"ちょうおんぱ"!!
オドっち、"とっしん"!!
…そして、
モンスターボー…!?
…あ。
ポイン!
はあ～。
失敗か…。
ズザザザ

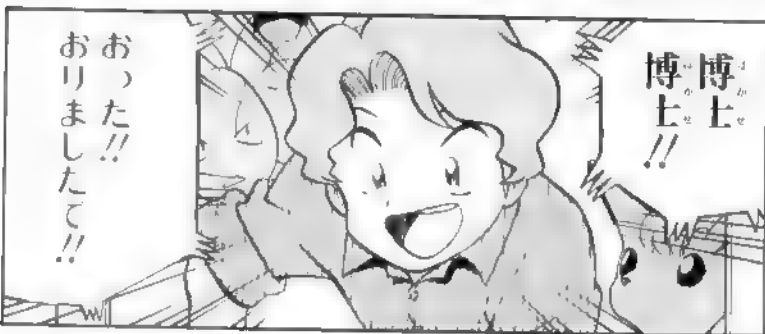
やれやれ、昔はこれでも凄腕トレーナーと騒がれたもんじゃが、
やっぱり年には勝てんか…。
ぺたん
こいつはいよいよ「研究のためのデータ集め」が深刻になってきたわい。
せっかく作った3つの新図鑑のうちひとつは盗まれ、ひとつは強引に持って行かれたまま連絡もない。
最後のこいつをデータでいっぱいにせんことには、
わざわざこのジョウトに住みこんでまで研究している意味がないぞ。
ウィーン
わしに代わってデータを集めてくれるようなトレーナーは、
どこかにおらんかのう。

第117話
VS マグマッグ

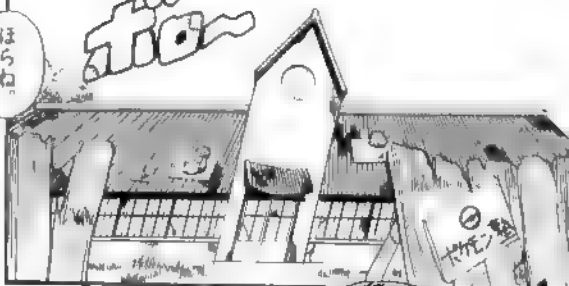
ヨシノシティ北
オーキト博士の
第2研究所

おっ
ピッ
マサキくんからじゃな

博士!!
おった!!
おりましたて!!

おったって誰が?
ズ…

なんしゃと!!

うってつけじゃないか!!
ええ ただ
ただ?
差出人の名前とか年齢とかくわしいことがほとんど書かれてないんですわ
おまけにデータ集めに協力する代わりに頼みがある
つまりお礼がほしいってことですわ
くわしくは会って話すから地図の場所へ来てくれって あ 転送しときましたから!
おう、これか
なに、キキョウシティに今日の午後3時!? あと30分しかないじゃないか!!
うむ …いや しかし…
よし、行ってみよう!!
なんせ今はワラにでもすがりたい気分じゃからな

ポロ〜
ほらね。
サ〜
「きのみ」を持たせておけば自分で回復したでしょ
ね？
おー、いつもすまないアル〜
ショバンニ先生
ボランティアで塾を手伝ってくれるなんて、本当に頭が下がるアル〜
とてもとても助かってマスよ
ホントだあ〜
そんな…ボランティアだなんて
わたしはみんなと遊んでるだけだし、
それにわたしここが大好きなんです
安心してポケモンたちと遊べてポケモンのことを勉強できるこんなステキなところはほかにはないもの

おねーちゃん〃いっしょに遊ぼ〃

あ、うん すぐ行くわ〃

ゴゴゴゴ

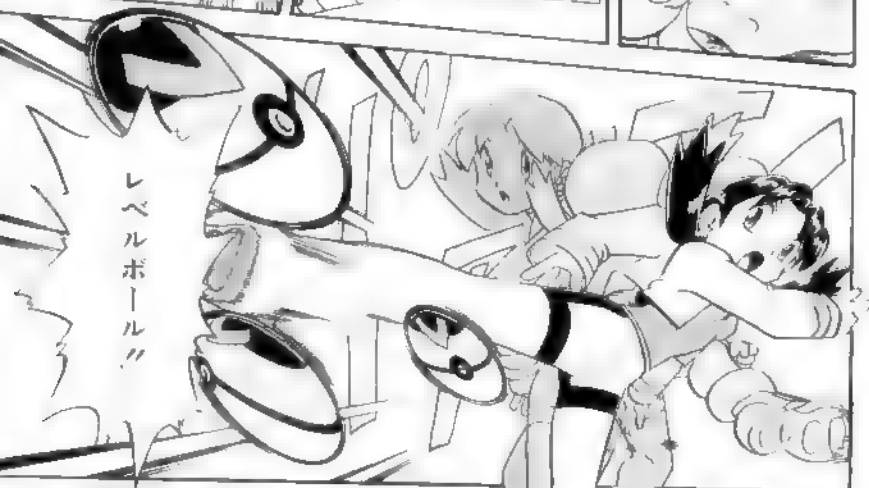
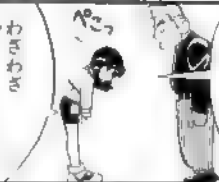
ええと、
地図でいうと
このあたり
なんじゃか
きゃあああ！
なんじゃッ!!
ゴゴゴゴゴゴ
あーん
あーん
むっ!!
あの頭の形は!!
わしか今朝
取り逃したアクマノグか
こんなところまで!!
みなさん、
地下室へ
逃げて
くださーイ!!
危ない!!

やだ!!
いかん!!
お嬢ちゃん退がってて!!
こう見えても少しは戦えるはずじゃ
あなたは!?
わしはポケモン研究者のオーキド!!
わしは今日この時間この場所で、ある達人トレーナーと待ち合わせとる!!
もしその人物が本当に来るのなら、きっと騒ぎを見て助けに入ってくれるはずそれまでの辛抱じゃ!!
グッ
みんな地下に逃げこんだみたい。
これなら思いきりやっても…!!
キミ…

なんじゃと!?
ウインぴょん"しんそく"!!
エビぴょん"マッハパンチ"!!

だいじょうぶ!?
ケガはない!?
おねえちゃん〃
よかった〃
これで
だいじょうぶ
いや!
ヤツらは
見た目以上に
凶暴だ〃
このまま
ほっておかずに、
できれば
「捕獲」したい〃
「捕獲」、
ですね?
な、なにを…
パサ

ムーぴょん!!
〝くろいまなざし〟!!
〝くろいまなざし〟で相手を逃げられなくしておいて・・
パラぴょん、
〝キノコのほうし〟!!

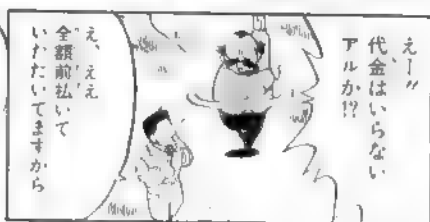
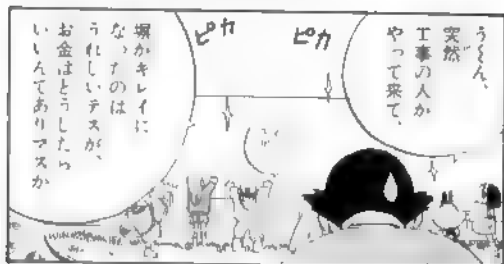
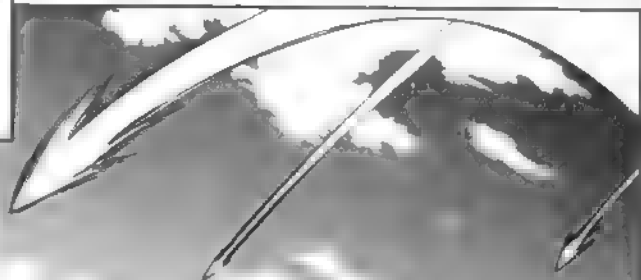
パラパラ‥
さーて、今日はどれで行こうかしら
スラッ
これ!!
レベルボール!!
ガッ!!
コン
コン
コン
「捕獲」完了しました

お、おみごと・じゃが、なぜレベルボールを?
レベルボールは自分のポケモンより相手の力量が低いほど、捕まえやすいボールですから
相手の力量がわかったのかい?
ハイ/相手は凶暴だったけど使ってくるわざは〝ひっこ〟ばかりだったからそれほどは高くないと思ったんです
そうだ/オーキド博士、待ち合わせでしたよね
ぺこっ
わざわざ来ていただいてありがとうございます
ま、まさか、キミが!?
捕獲の専門家…!?
ハイ!! メールをお送りしたクリスタルです、
クリスと呼んでください!!

数日後――

う〜ん、突然工事の人がやって来て、
ピカ
ピカ
塀がキレイになったのはうれしいテスが、お金はどうしたらいいんてありマスか

え—〃代金はいらないアルか!?
え、ええ全額前払いいただいてますから

誰か払ってくれたんて、
ありマースか?

クリスくん、データ集めに協力してくれる代わりにキミの頼みとおり塾の塀を直す手配をしておいたぞ
ありがとうこざいます

では頼んだぞ〃
ハイ〃

捕獲の専門家こと、
クリスがオーキドより
新ポケモン図鑑を
受け取ったのと
ちょうど同じころ。
ゴゴゴゴ
エンジュシティ
「やけた塔」
その地下から、
3つの光が
飛び立ち…、
オオオオ
弧を描きながら
いずこかへと
飛び去って行った。

さて、クリスくん

新ポケモン図鑑完成のためのデータ集めをさっそく頼もう

とりあえず、このヨシノシティ近辺に生息しておるポケモンから始めて、だんだんと遠くの…

え？

このあたりのはもう捕獲しました

今日ここへ来る途中に…えっと…

オタチ

キャタピー

オニドリル

ヨルノズク

ピジョット

レディバ

ハネッコ

イトマル

ナゾノクサ

アーボック

コラッタ

コクーン

第118話 VS チコリータ

第118話 VS チコリータ

さ、行こうみんな!

ウ、ウツギくん!!
クリスくん出発しちゃったしゃないですかぁ

チコリータ、今の彼女が新図鑑のデータ集めを依頼されたクリスくんだよ
グイグイ
ハハハ いっしょに行きたいから…
彼女のポケモンたちがうらやましかったようだね
ヒノアラシとワニノコが出て行って、
ワクワク
チコリータも外の世界にあこがれるようになったんじゃなあ
私も3匹を1組として、特別に研究してましたからね
ヒノアランとワニノコが旅先で成長しているのなら、
このチコリータもほぼ同じ状況にして、成長進行度を見てみたいんですよ。
そこへ今回のクリスくんの話じゃ
彼女に託したい、というキミの気持ちはわかるが…
ええ、聞きました
今のメンバー以外連れて行く気がないって…

残念ですが、
今回はあきらめるほかないですね
ガーン

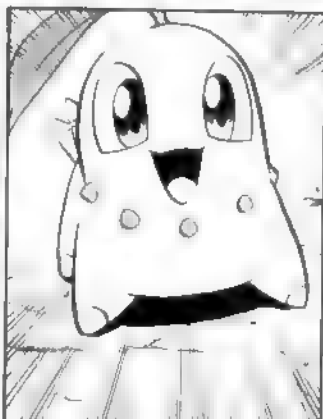
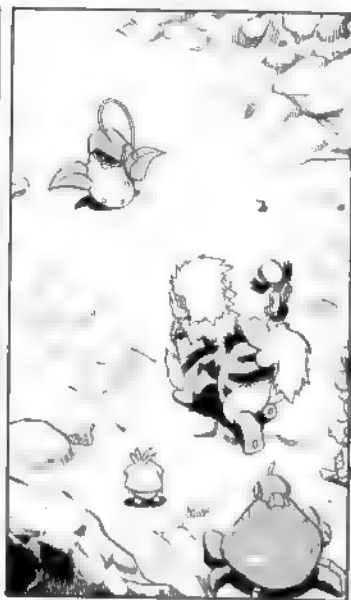
うる。

バリ
わたたた!!

あっ、チコリータ!!
ダッ
はが〜

なんて勢いじゃ!よほどクリスくんといっしょに行きたいんじゃな!!
博士、どうしましょう!!

とにかく彼女に連絡しよう!!
チコリータが行方不明になることは避けなくては!!

30番道路
おそらく
あと一撃で
捕獲可能な体力まで
減らせるわ!
次は
ウインぴょん
"ひのこ"!!
ウインぴょん
待って!!
ジガ
AA!!

いけない！
チコリータを
盾にする気だわ!!
チコリータも
ウツボットと同じ
くさポケモン・
ウインぴょんに
攻撃させられ
ない…!!
ムーぴょん
"くろいまなざし"で
逃げられ
なくして!!
ここは
一気に…

コンコン

ふう
捕獲完了。チコリータもついでに手に入っちゃった

とにかく被害がなくてよかった

もう少し行けばポケモンセンターがあるから、
そこで２匹ともオーキド博士に転送しましょう

どうしたの？センターに行きたくないの？

もしかして、
わたしたちについて来たいの？
コクンコクン

う〜ん、
気持ちはうれしいんだけど、
わたしたちはね、オーキド博士から新図鑑のためのデータ集めを頼まれてるの
これからいろいろな場所に行くことになるわ危険なところもいっぱいよ
実力のないポケモンは連れて行けないわ！
!
……
ボム！
あわてないで
まだ連れて行くとは言ってないわ

わたしの連れているチームとあなたとの間にどれくらいの実力差があるか、それを今から見せるわ。
そうすれば、ついて来ることがどれだけ危険かわかるはずよ
エビぴょん！
このエビぴょんとハトルよ。
ジリ…
さあ！
ゴク…
ジリ
ジリ

パラ
パラ
グッ
"メガトンパンチ"!!
グワッ
バキバキ

バキ
バキ
バキ
バキ
グッ
バキ
へな…

よけずに耐えて
踏みとどまるなんて
すごいよ!
しゅん
エビぴょんの
"メガトンパンチ"て
逃げ出さない
野生ポケモンなんて
いないんだから
すごいね
小さいけど
根性だけは
メガトン級
だね!
だから
そうだ!
名前は
メガぴょんに
しましょう!

しょうがないわ、ストレートに気持ちをぶつけられると弱いの
でも覚えておいてね危険な道のりだってこと

コクン

わたしたちのメンバーはね、旅先で同じ種類のポケモンの群れと出会っても、まぎれてしまわないように、
みんな「星」をつけてるの

ウインぴょんは首輪の紋章

ネイぴょんは目の下、エビぴょんは右手にシール

カラぴょんとパラぴょんは偶然なんだけど、骨のヒビわれとキノコの模様が星に見えるでしょ

それからムーぴょんは首飾りなんだけど

さ、今日から仲間よ！

よろしくね、メガぴょん!!

第119話　VS モココ

キキョウシティ

ねー、クリス姉ちゃんいつ帰ってくるのォ？

どーして急にいなくなっちゃったのォ？

それが私にもわからないアルよ とつぜん「しばらく来られなくなります」って言われたっきりアルからね〜〜〜

ポケモン塾

第119話　VS モココ

えええええ!?
「ポケモン転送システム」が不通!?
ハイ、そうなんです
そっかあ…、じゃあ他のセンターへ行くしかないんですね?
…
それが…システムの不通はジョウト全域で起こっているものでして、ほかのセンターへ行っても、ムリでしょう
原因不明の異常事態なんです
ニュースなどでこそんしありませんでしたか?
そういえば……
でも、とっくに直ったと思ってたけど

でもどうしよう・
ウツボットの
転送もあるけど、
チームも
メガぴょんが入って
7匹だから、
一度、ムーぴょんを
戻したいし…
とりあえず
博士に連絡
しよっと
もしもし
クリス
ですけど…
おおおお、
クリスくん!
連絡を
取りたかったよ〃
オーキド
第2研究所
じつはな、
こちらの研究所から
チコリータが
キミたちを追って
抜け出してたな
至急、保護を
頼みたいんじゃ!
保護ない
もうしました
それが、
このチコリータ
メガりーんと名前を
つけたんですが
チームに入れて
連れ行くことに
決めました
へ?

う〜〜〜ん

しかし…

うっかりしとったわい
「転送システム」不通のことをすっかり忘れとった

クリスくん困ってましたね
この先、捕獲するたびにここヨシノに戻るというのも大変だし

チコリータを入れた代わりにいったんムチュールを戻したいとも言っとったしな

でもどうしてでしょう?
べつに連れて行くのが3匹だっていいような気がしますが…

ウッキくん、研究ばかりしとらんでトレーナーの世界のことも少しは知っとくといいぞ

え!?

そりゃあ
7匹8匹、いや
極端に言えば
20、30と手元に
持つことも、
「持つだけ」なら
可能じゃよ
しかしそんな状態で
すべてに均等な
愛情を注げるかな？
答えはノーじゃ
数を集めて喜ぶのは、
わしら研究者だけじゃ
トレーナーの世界では
7匹8匹と持つ者は
きらわれる
なるほど
だから
ポケモンリーグが定めた
公式ルールでも、規定が
1トレーナーにつき
6匹という数じゃろう
トレーナーが
持つべき
一番バランスの
いい数なんじゃ
クリスくんも
そう考えて
おるんじゃよ
わかりました
しかし
それならなおさら、
システムの復旧が
急がれますね
うむ
キキョウシティ
郊外

ふ――、
いいお天気ねえ
暑いくらい・

川だわ!

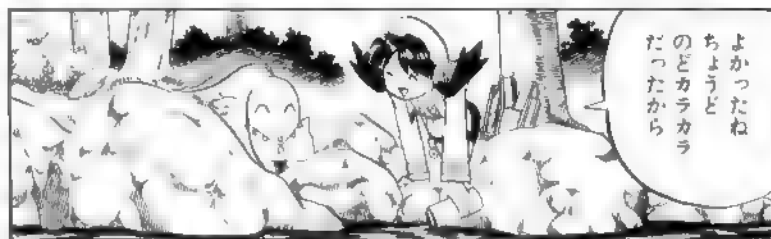
よかったね
ちょうど
のどカラカラ
だったから

プスン
プスン

プスン
プススン

無人の
ボート…か
プスン
あ!!

モココ！ノコッチ!!
わわわ、落ちそう！
グラ
グラ
今、助けてあげるからね！
プン！
ブルルン
きゃ!!
バシャ!
たいへん!!
ババババ
メガぴょん待ってて！
ザザ

とと
さ、もう
だいじょうぶよ
きゃ!!
ちょ、ちょっと
落ち着いて!
このようすだと
野生ポケモンね
エンジンが急に
動きだしたんで
パニクったんだわ
ホイぴょん!!

サイコキネシス〟!!
たじ・・
よォし、まずはモココから!
モココ捕獲の注意点は、綿のない部分を狙うこと!
綿の部分は電気をためるところだから、電撃ではじかれるおそれがあるから!
ボン!
OK!次はノコ・・・
わ!!
ガカガカ
なにやってんの!?

ノコッチ・・
「しっぽで穴を掘り
うしろ向きに
逃げだす」ですって!?
ドドドッ
きゃー!
いけない!!
早くしないと
船が沈むか
岸に激突
するか
どっちか
だわ!!
あ。
ぴょん!
よォし、
それなら!!
ガバッ

ええい!!
ザアッ
パン!!

おねがい！
岸まで
届いて!!
パパパパ
だりっ
ああ、
ダメ！
届かない

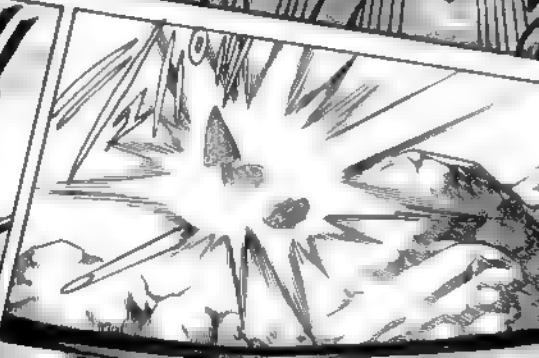
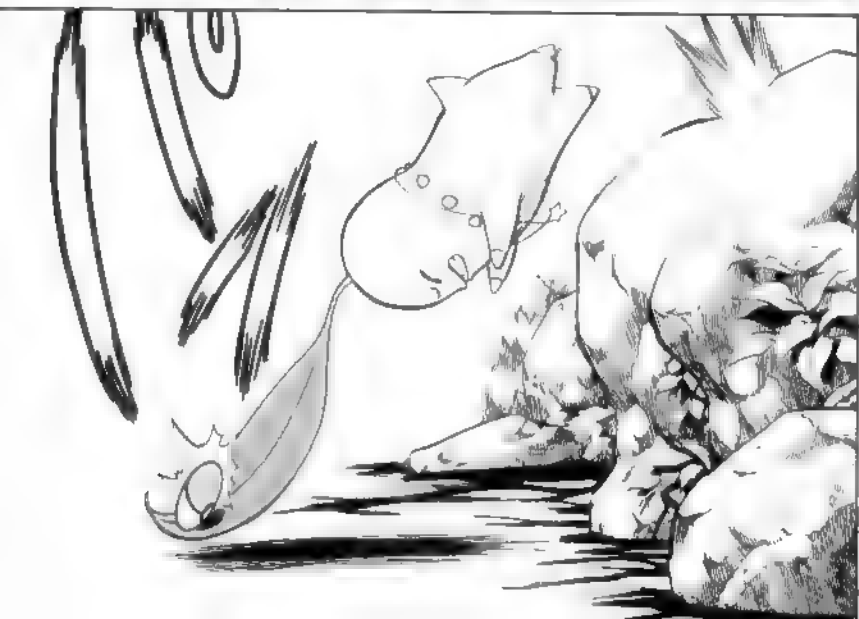
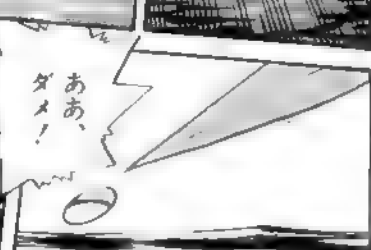
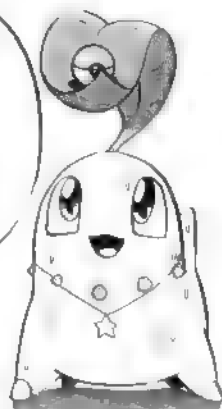
ボチャン!!
メガぴょん!!
バチャ
バチャ

ぴょい

トッ

だいじょうぶ?
パタ
パタ
ほっ

こらぁ、なんてムチャすんの?
けへ
けへ

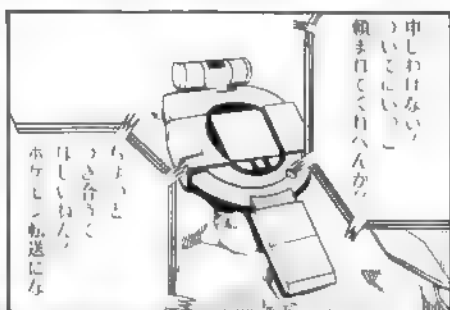
スッ

おぼれかけたのに
はなさなかった
のね…
ありがとう。
えらいよ、
メガぴょん

それにしても
しかたなかったとはいえ、
ボートの持ち主に
悪いことしちゃったね

あら?
チカ
チカ

誰かの
ポケギアだわ
ボートの
持ち主の
ものかしら

あ――!!
あ――!!
きゃ!!

あーあー、聞こえますか!?
電話つながってんな 誰か聞こえてんなー 返事してんか
あのう…聞こえます
わお! よかったっ、もうや ポートが行方不明に なってしもたさかい 誰かのところに行き着いてくれることだけを 願ってたんや!
申しわけない、「ここにいて」 頼まれてくれへんか?
ちょっと
ポケモン転送にな
えええ、転送を!? どうやって!? センターでも「転送システム」不通たってゆうのに!?
だいたい あなた今 どこに!?

ここや!

あやや!?
もしかして あんさん、クリスやろ!?
その髪型その服装 オーキド博士から 聞いとったとおりや! いやあ めっちゃ ラッキーや!!
と、とつぜん なんですか!?
いや じつは あんさんにそれを 届けようと しとったんや
はい ウチのトカところに コードがついとるやろ!?
それそれ!
それを 自分の図鑑に つないでみい
こー ですか?
パキン!
第120話 VS ヒトデマン

フフフ…名づけて「携帯転送システム」!!
ウインぴょん（ウインディ）
第120話
VS
ヒトデマン

パラぴょん（パラセクト）
エビぴょん（エビワラー）
メガぴょん（チコリータ）
ネイぴょん（ネイティ）
カラぴょん（カラカラ）
ムーぴょん（ムチュール）
あ、あの
なんのことだか
わかりません！

とりあえずこんな近くに来てるんたから降りて来てもらえませんか?
それがそうもいかんのや!!

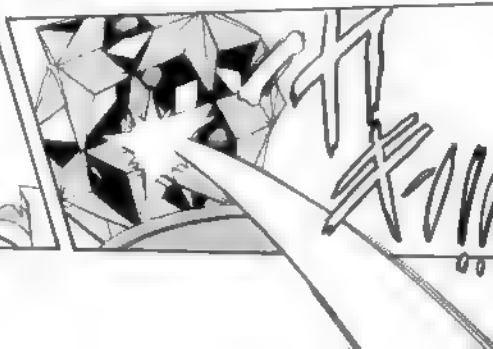
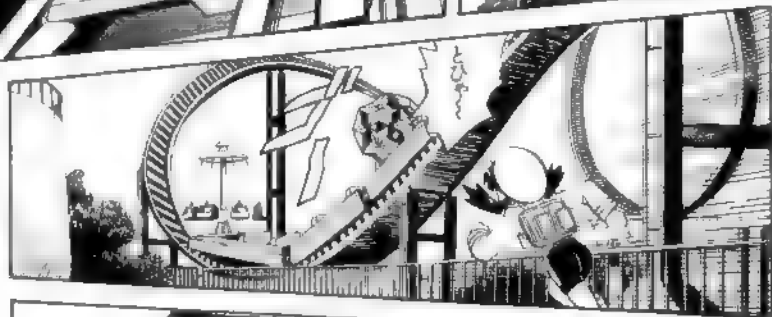
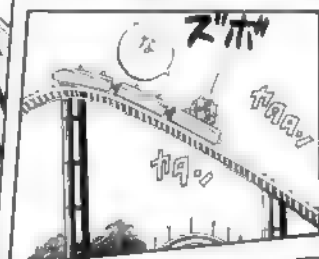
来た来た来たー!!
これやから降りたくても降りられへんのや!!

ヒトデマンの大群!!

逃げるで、カモネギ!!
ドドドドド
きゃっ!!
な、なんでヒトテマンに追いかけられてるの?
わ～～～

原因はシステムの管理者であるわいにもわからへんのや!!
そのことで困っていたところです　捕獲するたびに博士のところに戻るのもたいへんだし、
へへっ、そこで登場するのが…
う、うわ、うわ。
カカカカ、
もしもし!?マサキさん!?
ひぃ～～
うひゃあああ!!

今の叫び声、キキョウ遊園地の方向ね！
ウインぴょん。
ダダッ
ダダッ
あああああ!!
誰か助けてんか〜

ヒトデマンに
閉じこめられてる!!
とーなっとんねん!!
聞こえるか!?
ヒトデマンに捕まって
もう
見えてます!
この距離なら…
カラぴょん!!
"ホネ
ブーメラン"!!
12匹分の
"かたくなる"!!
これじゃあ
歯が立たないわ!!

ひゃっ
ポ～ん!!
あ
な、なんや
なんや!?
な
ズボ
カタタッ!!
カタ!!
とひゃ～
相手を止めて
まずマサキさんを
救出したいけど、
これじゃあ
狙いを
定められない!!

ムーぴょんの"くろいまなざし"は射程圏外、
パラぴょんの"キノコのほうし"は
まわりの人たちまで眠らせちゃうし、

しかもヒトデマンの中核である体のコアを狙うには、ふところに飛びこむしかないし…

…!!

そうだわ
マサキさん、聞こえますか!?

ゴオオ

わー!
聞こえるー
わ～～～!!

ゴォ〜
それなら今、ヒトデマンのふところに、
入れる!!
転送!!
ヒトデマン「捕獲」します!!
なななんやて!?
キュウィイイン
わっ!!

ネイぴょん!!
〃ドリルくちばし〃!!

パカッ
今だわ!!
今日は、
スピードボール!
パン
パパパン
パパパーン
パンパパパン

ふう…
これで最後ね

転送の出口になる
この装置、今から
オーキド博士に
届けてくるから、
じゃんじゃん
頼むで
ハイ

クス!
ん、
なんやねん

さっきの観覧車や
ジェットコースター、
楽しそうだったなって
わたしも遊びたく
なっちゃいました
おいおい、
こっちは生きたここち
せえへんかったんやて
ごめんなさい
でもこの
ヒトデマンたち、
マサキさんに
遊んでほしかった
みたい
今は満足そうですよ

う〜ん
こうやって見ると
ふつうの女の子
やんかなあ。
あどけないっちゅーか、
ホンマにこれがさっき
ビシバシ、痛撲を
決めとった子とは
信じられへんなア。

どや？ちょっと息抜きに遊んでいくか？
えっ、いいんですか!?
ガサ
あ！
野生のエレキッド!!
ギョッ
たしかまだオーキド博士に送ってないはず！
「捕獲」します!!
やっぱりこのギャップついていけへん～!!

第121話 VS サニーゴ

第121話
VS サニーゴ
さあ！
ムーぴょんを返して
少しさみしく
なったけど、
はりきっていこ！
翌朝
つながりの洞窟
ピキャッ

だいじょーぶ、水が落ちただけよ。
昔はここを通らないと南の方の町まで行けなかったから、
たくさんの人が往き来して、とてもにぎやかだったんだって。
今じゃ地上の道もできて、
野生ポケモンを捕まえに来る人くらいしか通らないのよ
それほどめずらしいポケモンはいないんだけど…
ジョウトのポケモンはカントーのと同じ種類でも微妙にちがうんや。
色ちがいや模様ちがいもあるし、
オーキド博士はすでにデータを持ってるポケモンでもあらためて取り直したい言うとったで
マサキさんもああ言ってたし、
よく見かけるポケモンでもおろそかにできないわね。

ちょっと
気が早いけど、
ここを抜けたら
一気にジョウトの
西側まで行って
しまいたいな。
アサギシティ
コガネシティ
つながりの洞窟
ヒワダタウン
また捕獲できてない
ポケモンが圧倒的に
集中してるし…、
今後のルートも
考えとかなくっちゃ…

ひ、
人魂!?

レアコイル!?
ど～してこんな
ところに!?
迷いこんで
きたのかな。

どっちにしても
まだ未捕獲!
このチャンスに!!

しまった、こっちにも!!
きゃああああ!

フワ

フワ

…………。
ボールは空か…。
レアコイルの罠にかかった野生ポケモンはいなかったようだな
だとしたら安泰だ。
トレーナー付きのポケモン、ましてやトレーナーがこの洞窟に入ってくることはますありえねえからな
さて、戻るか。
カチッ

アクア号応答せよ
ハイ こちら アクア号です
現在、「つながりの洞窟」から ヒワダ南に移動中

例の「秘密通路」ですね 少佐!
…よけいなことは言うな!

まもなく そっちに着く!
りょ、了解です!
AQUA

ガバッ
よオし、
トッキング
ハッチ
開けえ
了解。
な、なんだ!?
エンジンは
動いて
いるのに
進まねえぞ
SHIT!!
なんて力だ!!
うーーん、
ん？
サニーゴの
大群!!

ええ!?

どこ、ここ!?
わたし、
「つながりの洞窟」
にいたんじゃ…!!

OH MY GOD!
その上、侵入者か!!

嬢ちゃん!
なんでここに
いるのか
知らねーが、
ちっとの間
静かにしててくれ。

なんてこんなところに集まってんのか知らねーが、
大将格のヤツを倒すか、捕獲すればなんとかなると思うんだが…!!
「捕獲」…ですね!
しゃあわたしの言うタイミングで船を右旋回させてください!
ああン!?
ゴゴ…
今です!!
ゴゴゴゴ…
ゴゴン
やったらどーなるって…
浮上しはじめたのなせた…んんんんけ

ネイティ!!

念の力で船を持ち上げているのか!?

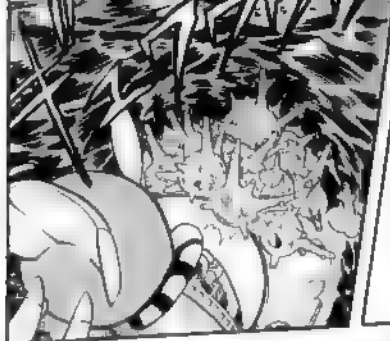
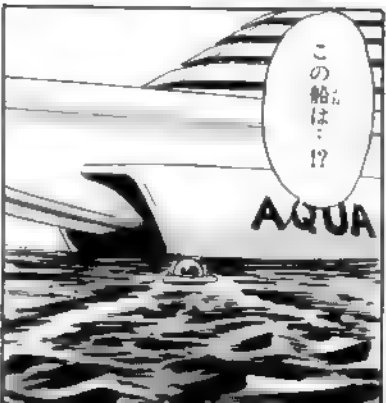
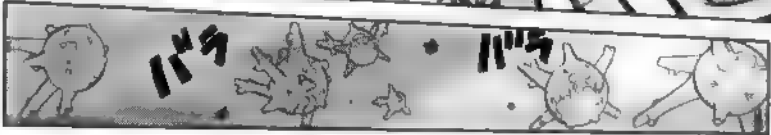
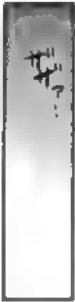
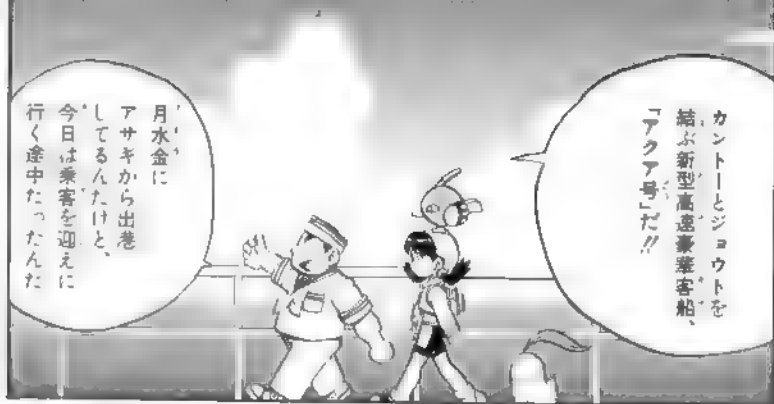
いいえ!

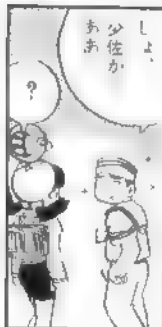
「船」に働きかけているんじゃなく…、

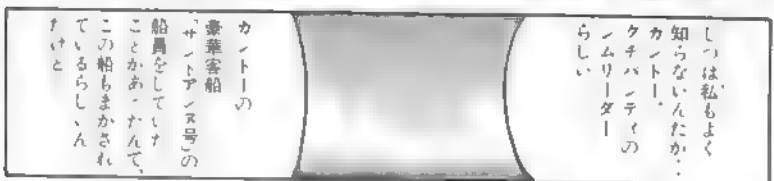
上に向かう潮の流れ、台って、船のまわりの「海水」に働きかけているんです!

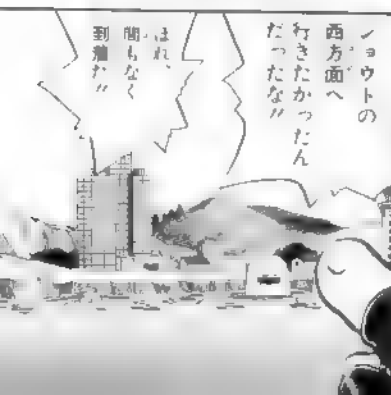
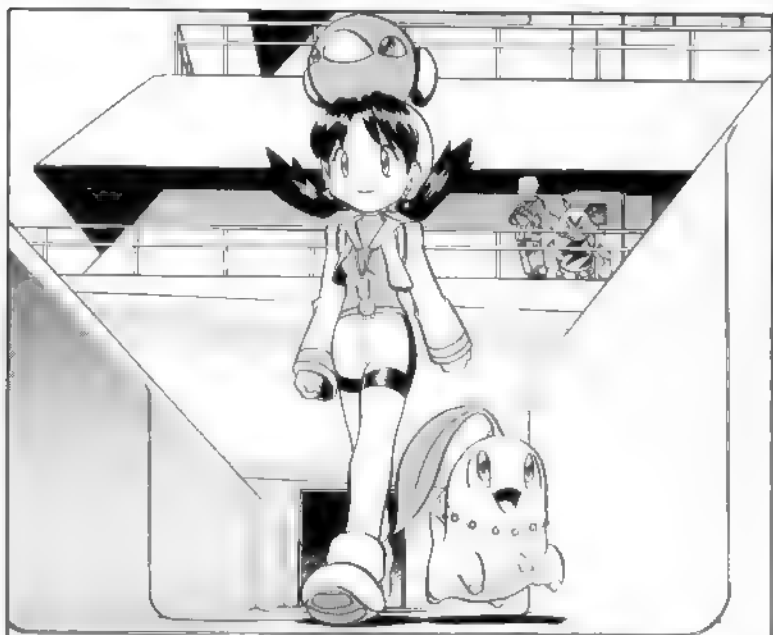
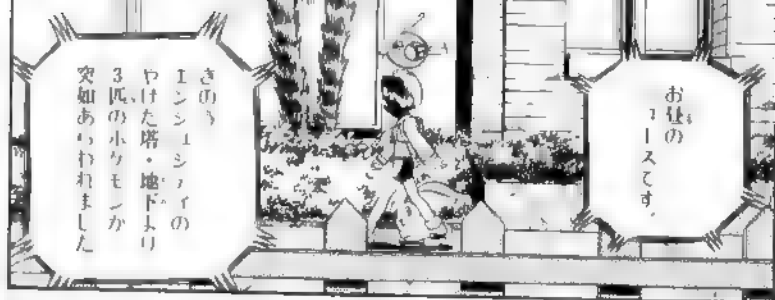
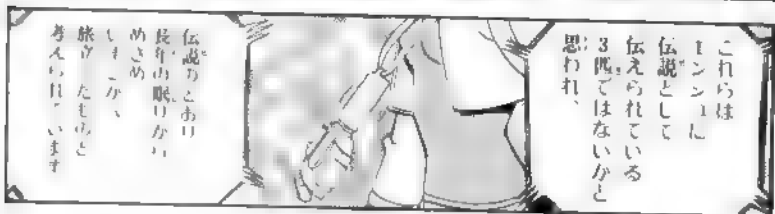
さっき観察していたのは、潮が上に向かうタイミングだったのか…。

なんて娘だ…!!

あれがリーダーね〃ネイぴょん
〝サイコキネシス〟〃
ルアーボール！
バラ・バラ
ふう…、捕獲完了。
ザァァ…
この船は…!?
AQUA

カントーとジョウトを結ぶ新型高速豪華客船、「アクア号」だ!!
月水金にアサギから出港してるんだけど、今日は乗客を迎えに行く途中だったんだ

それで少佐が私用で…その…
「まあ、きみが防犯システムにかかったことは申しわけなかった

あの人が、この「アクア号」の船長さんなんですか?

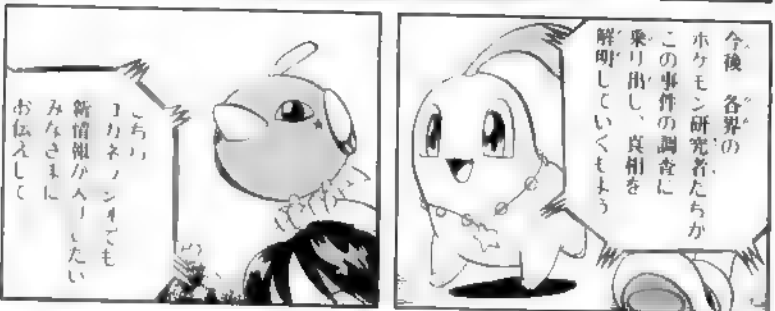
しょ、少佐かぁあ
?

じつは私もよく知らないんだが…カントー・クチバシティのジムリーダーらしい

カントーの豪華客船「サントアンヌ号」の船長をしていたことがあったんで、この船もまかされているらしいんだけど

なんでも大きな犯罪の主犯格だったってうわさも
よオッ!嬢ちゃん、アサギの港が見えて来たぜ!!

ジョウトの西方面へ行きたかったんだったな!!
ほれ、間もなく到着だ!!

さっきは ありがとよ! さ、降りる 準備だ!!
バンッ!

サニーゴの大群、あの娘のおかげて助かりましたね。少佐…いえ、
マチス様!!

いいから さっさと 持ち場につけ!!
ドカ
ハ、ハイッ

仕事だ!

第122話 VSハリーセン

第122話 VSハリーセン

な、なんだい
なんだ!?
た、たいへんだ!!
工事中に出た
廃液をためていた
タンクが、
容量オーバーで
裂けてしまったんだ!!
早く
逃げろ!!
ドドドドド
ドドドド
うわああ!!

ひゃあっ!!

あ、ありかとう

ふう、よかった

作業していたポケモンたちも無事なようだ

!!

どうしたの、ネイぴょん?

ああ!!

どろ〜

たいへんだ!!
廃液か海に入りこんでいる!!

このままじゃあそこに住んでるポケモンたちが怒りだしちゃう!!

本当た〃
ハリーセンか・・

しかし、なぜ
あんな巨大に・・

ハリーセンは
「ふうせんポケモン」
という種類て、

大量の水を
一気に飲みこみ、
体をふくらませる
といいます

そして
それは・・

全身の毒針を
飛はすとき〃

ビュビュビュビュ
ザザ
とわああ
海をキレイにしないと、あの怒りはおさまらないわ
でもすぐには廃液を取りのぞけないし…
ここはいったん、
「捕獲」するしかないわね
みんな、お願い!!

カラぴょん!!

"みねうち"!!
…ごめんね、すみかを汚されて怒っただけなのに…
海が元どおりになるまで、
ちょっとガマンしててね
モンスターボール!!

捕獲完了!!

コン
コン

よ、よーし！
すぐに
海に入った
廃液を処理して
返してやろう!!

ガタ
ガタ

!!
子どものハリーセンがいたんだわ!!
いけない! 廃液を吸ってしまってる!!
ネイぴょん、おねがい!!
息が止まりかけてる!!
早く、ポケモンセンターに連れて行かないと!!
ぐったり
ウインぴょん、急いで!!

ヒュウウウ
スタッ
なな、なに？

きゃ!!

こ、これは!?

ぴち ぴち
また息をしはじめたわ〃
どうしたことだ!?
海が元に戻ってるぞ〃
廃液もキレイになってる
…まさか、
さっきのポケモンが放った光のせい?
トゥルルルル
わしじゃオーキドじゃ〃
博士〃
さっきじゃが エンジュのやけた塔・地下から 3匹のポケモンが飛び出した
伝説のポケモンといわれる ライコウ エンテイ
そして スイクンじゃ!!

そこで「捕獲の専門家」であるキミにその3匹のデータも集めてほしいんじゃ

ヤツらと会うためには

博士、もう会いました。ついたった今

その中の1匹と思われる、水晶のようなポケモンに

なんじゃと本当か!

ハイ! そして博士から頼まれなくても今、決意したところです!!

あのポケモンにもう一度会うために、全力で行方を追います!!

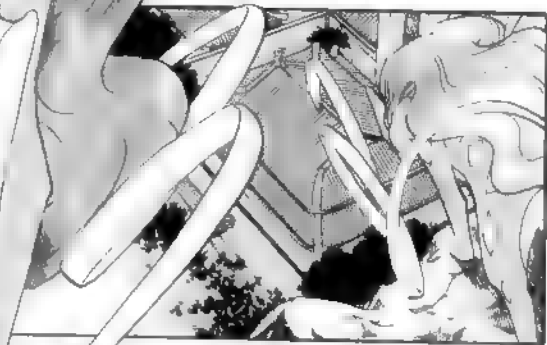
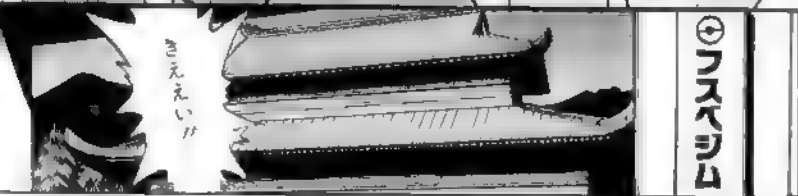
わかった! では、期待しとるよ!!

新図鑑にスイクンのデータをセーブしてくれたまえ!!

クリスくん!!

翌日の夜、フスベシティ
しかし、その水晶色に
輝くポケモンは
すでにアサギから
姿を消していた…。
たっ!
ザッ!
第123話 VS ハクリュー

第123話 VS ハクリュー
フスベジム
きえぇい!!
"たつまき"!!
"えんまく"!!
フォォォォ

交代だ!!ハクリュー!!
"しんぴのまもり"!!
"りゅうのいぶき"!!

ゴオオオオオォォ
ドゴォォ
うわあ!!
まいりました!!
イフキ様!!
ゴッ
ゴッ
ダン!
フフフフ、
まだまだだな
リュウ
だが…たつまきで
"えんまく"をまとわせて
相手の動きを封じる
狙いはよかったぞ

さすが、わがドラゴンポケモン使い一族の長、長老の孫にしてフスベジムのリーダー、イブキ様!
ドラゴンを自在に操ることにかけてはもはや右に出る者はおりませんね
フン、ドラゴンポケモン使いと呼ばれるトレーナーはみなこのフスベの地で修行を積む
中でもわが一族は8代続く歴史ある家系、そこらのにわかトレーナーにはまず負けぬわ
しかし…
好敵手があらわれなくなって久しいな
どこぞに手ごたえのある相手はいないものか腕がなまるわ
イブキ様が唯一負けたのは、兄弟子のワタル様だけ!
だまれ!!
二度と「私が負けた」などと口にするな!!
「りゅうのあな」に行ってくる!!
ドドドド
ドドドド

…「りゅうのあな」、手ごたえのある野生ドラゴンポケモンの巣窟。

わがドラゴンポケモン使い一族のいにしえよりの修練場

さあ、ドラゴンポケモンたちよ!!

今日もこのイブキを楽しませておくれ!!

む?
なぜだ!?
いつもなら
戦いに飢え、すぐさま
襲いかかってくる
野生のドラゴン
ポケモンたちが…!?
これは!?
まるでなにかに
敬意を払って
いるようだが
あれは?

…おまえは〃
はじめて見る
ポケモン〃
何者だ!?
ここはわが一族の
修練場であると
同時に聖域〃
わが一族と
ここをすみかとする
ポケモンたち以外は
足を踏み入れることすら
かなわぬ場所と知って
やって来たか!?
……

来るか!!
ならば、このイブキ
ジムリーダーとして
全力で相手をして
くれようぞ!!
ハクリュー!
パキ
パキキ
フン!その程度か!
おおかた、ここの
ポケモンたちを従えて
群れのボスでも
気取ろうとしたの
だろうが、
そんな生意気は
このイブキの実力を
超えてからにして
もらおうか!
スタッ

むう!!
ちっ
くっ!!
ゴォオオオオ
こしゃくな!!
「まひ」させて全身の自由を奪ってくれる!!
〝りゅうのいぶき〟!!

ビリ
ビリ
フフフフ
身動き
とれまい!!
はう!!
よく見れば
透き通るような体、
まるで水晶の
ごとき美しさ…
はっ!!
このイブキが
ボールに納めて
くれよう
ヒュッ

なに!!
これは
水のかたまり!!
私はこれに
映りこんだ相手を
攻撃していたのか!?
では、
本物の相手は
この
"しろいきり"に
まぎれて!?
ちぃ!!
クオオオ

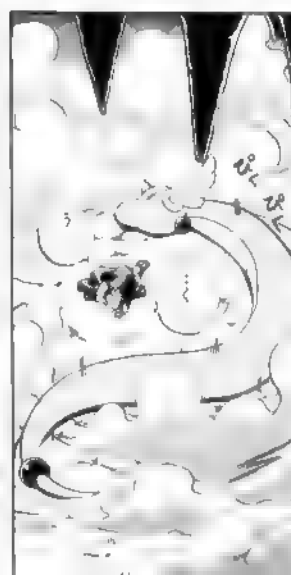
バブルこうせん!!

待て!!

ふがッガフ、フがふがふが

おしいちゃ…しゃなかった、長!!
フガフガフフガ
イブキや、あれは「スイクン」というポケモンじゃとおっしゃっています

スイクン!? それがあの水晶のような輝きを持つポケモンの名前?
フガフガ
おととい エンジュの やけた塔・地下より 長い眠りから めざめ、
いずこかへ旅立ったという 伝説のポケモンなのじゃ、とおっしゃってます

それがなぜここに!?
フガフフガフガフ
スイクンは、実力を認めたトレーナーに近づき、試すと言われている
その言い伝えどおり、フスベのジムリーダーであるおまえのところに現れたんじゃろう。

実力を認めたトレーナーに近づき、試す。
そしてあいつは戦いなかばにして去った…
ギュッ
私はあいつの基準に適してなかったということか…

しかし…。
なんのために…

!!

もしかしてスイクンはそうやって、
仕えるべき主人を探し、選び取ろうとしているのだろうか…!?

うわあああ!!

第124話 VS エアームド

ショウト地方
タンバシティ

タンバジム

498!!

499!!

500!!

終わり!!

第124話 VS エアームド

久しぶりにアイツと会うんだからな。

今日来るアイツはオレの親友であると同時に戦友だ!!
拳をかわし互いに成長を確かめ合う、それで十分だ!!
せやあ!!
あらあら、約束の7時まで2時間もあるのによっぽど楽しみなのねえ。

それにしても、

あれほどの男がどこのソムリーダーになるわけでもなくさすらっている…
性分とはいえ、惜しいことだ

ドォーン!

もう7時35分になりますわ、どうしたんでしょうねえ。

なぁに、いつものことだ心配はいらん
ザザザザザ

!!

これは…、

荒波に襲われたのならさらわれることはあっても、切り裂かれることはない〃

む!?

なんだ?
まるで水晶の結晶のように輝くかけら。
ドォッ
バサッ
こ、これは!!
アイツの愛用の飛行服!!
アイツはジムリーダーに劣らぬ実力の持ち主!!そのアイツがやられたというのか!?
ギュン
ニョロボン!!
オコリザル!!

敵は、この荒れくるう海の中にいる!!
同時に放て!!
"ばくれつパンチ"!!
ドッ

あれは…
見たことのない
ポケモン〃
今だ！
エアームト〃
ザアッ
助かったぜ、
親友。
おまえがヤツの
気をそらして
くれたおかげだ

ハヤテ!!
ヤツと出会ったせいで、約束の時間に遅れちまった
バサ
バサ
許せ!!
こいつを見ててっきりやられたものと思ったぞ
勝手にやられたことにすんなよ
いったいヤツは…
ひこうポケモンのエキスパートであるおまえをここまで手こずらせるとは…!
オレもはじめて見たんだが、まちがいねえ。
エンジュのやけた塔・地下からめざめ、ジョウト各地を駆け回ってるってうわさの…
伝説のポケモンスイクン!!

ゴオオオオ
どうだ!?
ここはいっちょう
オレとおまえの
タッグで
ヤツを「捕獲」と
行こうぜ!!
よし!!
迎え撃つぞ、
ニョロボン!!
!!
くっ!!
ゴッ
パク
これは…
"かぜおこし"か!?
ご名答!
ヤツは
みずタイプの
ようだが、
ひこうタイプの
わざも使える
らしい!
しかもだ…

わざの発動時に
体から出る
わずかな水蒸気を
瞬間的に鋭く凍らせ、
突風とともに
飛ばしやがるんだ！！

だが、
その突風さえ
浴びなければ
いいだけのこと！！

なるほど！
おまえの
飛行服や
オレの鍛錬用具が
切り裂かれていた
ワケがわかった！
あの結晶の
意味もな！

オレは
かくとうタイプの
エキスハートだ！
接近戦に持ち込んで、
風なと起こさせん！！

ニョロボン！
"かいりき"で
スイクンを
押さえ込め！！

よし！！

ハヤテ！
おまえの
ポケモンのわざで、
この場ごと
吹き飛ばすんだ！！

バカな!! おまえとニョロボンはどうする!!
かまわん! たとえおまえの攻撃か当たっても、そのためにオレ自身体を鍛えてある!!
早くしろ!!
……!
エアームド、"スピードスター"!!

よっしゃ
〝みきり〟か!
やるとはわかってたが、ちょっとヒヤヒヤしたぜ
ハヤテ 今だ!! タイーンの残ってる間、ボールを!!
おう!!

なにィ!?
すっ
ヤ、ヤツはダメージを受けてないぞ
…まさか、スイクンも"みきり"を…!?
逃げるぞ!! 次の攻撃を・・
待て!!

逃げるんじゃない…。オレたちじゃあ相手に不足ってことだ
くやしいが、こっちの負けたよ。

…それにしても…、

あいかわらずなりふりかまわねえ戦い方をするな、おまえは…

そんなんだから、弟子がすぐ逃げ出すんだよ
…ああ、「トレーナー自身もその身を鍛える」というオレの方針は、時流に合わんらしい

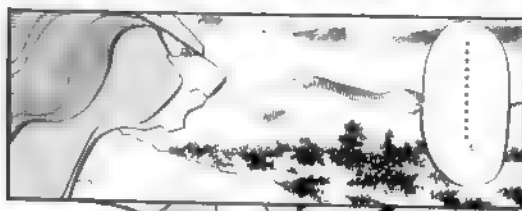
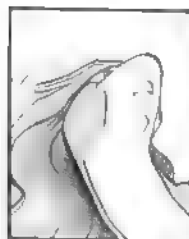
4年前、カントーに戻ったヤツが最後の弟子だ

…しかしな、そいつがトキワのジムリーダーに就任したって便りが来てな、オレのやり方はまちがってなかった、と思ったよ

あのヒヨッ子がオレと肩を並べたってワケだ
トキワのリーダーか…そういやあキキョウでも、若いのが新しくジムリーダーに就任したらしいぜ

世代が代わっていく
…ってことか。

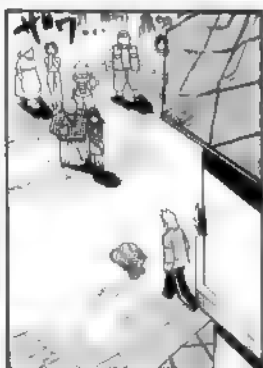
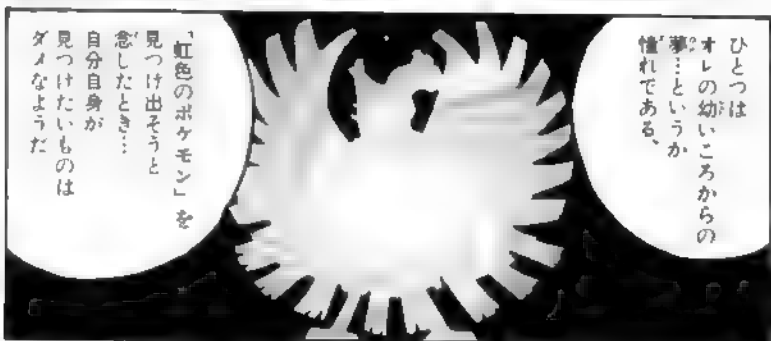
…しかし あの スイクン、
ヤツは なんのために、オレたちに 戦いを挑んで 来たんだろう？

聞いた話じゃあ、フスベの イブキのところにも 現れたらしいぜ、
そして、ジムリーダー級の 腕を持つおまえと タンバを守る オレの前か…
強い者を求めて さまよっている …とすれば、

今に おまえの弟子や キキョウの 新米リーダーの ところにも、
ああ！ 現れる かもな！

ザ…
……
ググ

第125話　VS ムウマ

ジョウト地方のとある村——。

村長、あれでほんとわかるのか?
ああ、見えないものが見えるお人らしい。通称「千里眼を持つ修験者」…とか…。

なんでもエンジュシティからわざわざここまでやって来たっていうじゃないか
本業はジムリーダーらしいねぇ

しかしもう一晩もああしてるぞ。夜が明けてしまったじゃないか…。
しっ

見えた!!

第125話
VS ムウマ

!

お、お嬢さん
まちがい
ねえか!?

…あ。

リキちゃん！

まちがいないわ！
この目の下の傷
わたしの
リキちゃん!!

ありがとう
ございました。
エンジュジム
リーダー、
マツバさま

娘のために
「千眼通」の力を持つ
あなたにわざわざ
来ていただいて、
これが
お礼です

あの…、
ありがとう
ございました
本当に
なんでも
お見つけに
なれるのですね

なんでも…
いや、
なんでもというと
ウソになる、

と、おっしゃい
ますと？

今まで二度
見つけたいと念じて、
そして
かなわなかった
ことがある

ひとつは
オレの幼いころからの
夢…というか
憧れである、
「虹色のポケモン」を
見つけ出そうと
念じたとき…
自分自身が
見つけたいものは
ダメなようだ

もうひとつは、
ミナキという男に
頼まれて
スイクンという
ポケモンを
探したとき
そこに眠ると
伝えられている場所で
念じたが、どうしても
見つからなくて、
やはり
「伝説」は「伝説」
だと思い知らされた

だが、おかげで
ミナキという
友人もできた
今もアイツは
スイクンを
探し求めている
のだろうな

スイクン
もしかして…

その1匹は「スイクン」といい、カカカカ。

オレがジムを留守にしている間に、スイクンがエンジュでめざめただと!?

ダッ

行くぞ、ムウマ!ゴース!!

あ/マツハさま

霧か…。
いや、この気配…。

気をつけろ、ムウマ、ゴース
もしかすると、さっそくめざめたスイクンのお出ましかもしれないぜ

ここは先手を打っておこう!!
パチン
ゴース!!

キュン
キュン

よォし、これでいい!

ヒイイイイイン
さあ、姿を見せろ!!
ピィィ
見えた!!

今度こそこのマツバのまぶたにハッキリと映ったぞ!!
ムウマ"サイコウェーブ"!
スイクン!!

逃げるがいい!!

おまえはすでにこのマノハの術中にはまっている!

!!

きゃあ!!

うわあ!!

村に戻って来てしまったか!!

しかしそろそろのはずだ!!

ピタッ

フフフ、効いてきたか。

チリ
チリ！

チリ
チリ

霧に溶けこんだゴースがなにをしていたと思う？

オレのゴースは"10まんボルト"が使える。
おまえの出現に先んじて少しずつ電撃を放ちながらこの山道、そして周辺一帯に電撃の結界を張っていたんだ。

どうだ？"10まんボルト"の「まひ」効果で身動きとれないだろう？
チャッ

さあ！このボールに納まれ!!

…な

消えた!?
!!
どういうことだ…。

……〝ミラーコート〟か……。
ピク
ピク
ムウマが「まひ」て苦しんでいる
〝ミラーコート〟は相手の放った特殊攻撃を倍返しするわざ。
ピク
ピク
スイクンを「まひ」させようとしたのに、逆にオレたち自身がそのわざを受けていたというのか…！
ヒイイイイイイイン
やはり…、なにも感じない…。

ゴース！
やられちまったよ
強度の「まひ」で幻覚まで見せられちまった
こんなことじゃあ、「虹色のポケモン」なんて、本当に夢のままだな
ようミナキか？
オレだ、マツバだ
ああ、そうだ。
スイクンと会った……
みごとにやられちまったけどな…。

第126話 VS ワタッコ

『追尾システム』!!

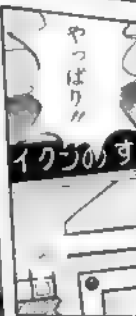
一度出会ったがしかし取り逃がしたポケモンの行方を図鑑が追うというシステムじゃ!!

第126話 VSワタッコ

画面上をすごいスピードで移動するなにかが…。博士、まさかこれって…!?
そう!! スイクンの現在の足取りじゃ!!
スイクンのすみか
ジョウト
すごい!! ありがとうございます
うし、がんばってくれたまえ
ピッ
これでスイクンの今いる場所がわかるわ!
水晶のように輝く美しい姿。
その体から放った光で子どものハリーセンを回復し、汚れた海や廃液をキレイにした、
あの神秘的な力…
会いたい! もう一度…!!
そして、もっとスイクンのことを知りたい!

ザッ
ザザ
ザザ
ザッ
チョン チョン チョン
ガサ
ゴソ
バサ
バサ
ザッ
ザッ
39番道路
ここは
39番道路
▲エンジュ
やっぱり
そううまくは
いかないわねぇ
図鑑の「追尾システム」で居場所を確認しても、
こっちが探したり追いかけたりしてる間に、またスイクンも移動しちゃうし
さっきまでここにいたって図鑑は表示してたけど、
あ!!
ほら、また違う場所に行っちゃった!!
あ〜あ
ぺたん

うす暗くなってきたし、今日はもうやめにしよっか
ヒュウウウ
ザワ
ザワ
なにかいる〃
こっちに敵意がある感じはするの?
ネイぴょん、探ってみて
野生ポケモン!?
キィイイイーン
OK!

まずはあふりだしよ! バラぴょん "あまいかおり"!
ポン
草むらとかにひそむ野生ポケモンは、このわざでかならずおびき出される!!
さあ、出てきなさい!!
い、今のスイクンじゃなかった!?
やっぱり!!
イクンのりす
この近くに戻ってきてるわ!!
よォし、捕獲開始!!

でも、"あまいかおり"におびき出されたのにすぐ草むらに身をかくすなんて…こんなこと初めて!
次は…次はどうしたらいい!?
だめだめ考えたりしちゃ!相手はふつうのポケモンじゃないのよ。
大胆すぎるくらいでちょうどいい!!
エビぴょん!!
ザザッ

ゴマッハパンチ"!!

ザザッ
よォし!こうなったら、草むらを丸坊主にする気でやって!!

エビぴょん"マッハパンチ"!!

左よ。
今度は右!!
かくれるところがだんだん減ってきたわね!
そしたら……
みんな一度戻って!!
ネイぴょん、おねがい!!

次は
上から、
ねらいうちよ!!
どこにいるか
誰に当たるか
かけだわ!
さあ!
ザッ

じゃあ スイクンが いるのは、
ガザ…
ウインぴょんの 飛びこんだ 草むら!!
電撃!?
ウインぴょん、 だいじょうぶ!?
スイクンは みずタイプだと 思ってたの、 なんで!?

ブス
ブス
む!?
ひ、人!?
スイクンじゃないの!?
そ、そっちこそ!!
私の追っているスイクンをとこへやったッせっかくおひき寄せたのに!!
…
・
とうやらおたがいに、おたがいを、
スイクンたと思ってたのか
てことは…、
…やっぱり…本物はもうここにはいないわ
でもいつからカンちがいしてたのかしら
飛びあがる直前まで、スイクンみたいな影か見えてたのに

キミが見た
スイクンみたいな
影というのは、
これのことかい。
ゴソ
ゴソ
ブウ〜〜ン
あ!!
ビビビビビ
は——
——っ
はっはっは!!
私が開発した
スイクン捕獲用
立体映像映写機だよ!!
これを見たスイクンに
仲間だと思わせ、
近づかせるねらいさ!!
バサ
まぎらわしいこと
するなア…。
キ…!
その口ぶりだと
キミもスイクンを
追ってるようだね
はっ!!
ということは、
われわれは
ライバルと
いうことになる
キミ、
名前は?
ク、
クリス
クリスか、
ステキな名前だ!!
だが私は
女の子だからって
遠慮したりしないよ!!
それ!!
キャン

スイクンを
捕まえるのは、

スイクン
ハンター歴
10年の、

この
私だ!!

フワ
フワ

あ
はっはっは

……

第127話 VS ミルタンク

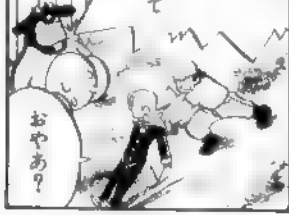
ウニョ
ウニョ
ウニョ
ウニョ
ウニョ
ウニョ

ウニョ〜ン!

第127話
VS ミルタンク

ヒラ
ヒラ
なんなの？あの人…。

モーちゃん、しっかり！
ゼー
ゼー
病気はひどくなる一方だな
もう何日もミルクが出てないし…、苦しそうだわ
ななななな、なんだァ!?
うう
やあ、これは失礼。
なかなかいい干し草ですな、おかげで助かりました。
な、なんだあんたは!?なぜ上から…

フッ、空中散歩を楽しんでいたのですが、ワタッコが突風にあおられましてね。
春の風は気まぐれ…でも、そこがたまらない。
あの人、頭の打ちどころが悪かったんじゃ
ああ…。
と、とにかく今、取りこみ中なんだ！屋根の修理代をおいて出て行って
おやあ？
お見受けするにこのミルタンク、病気ですね？
ははあん、なにかのどにつまってるな。
よろしい！私が治してさしあげましょう！
え!? あんたが!?
よかったわねぇ、あなた。こんなときにお医者さまが降ってくるなんて。
私は医者ではありません、通りすがりの…。
『魔法使い』とでも呼んでもらいましょう！
ハイ、とれた！

トランプの…カード？
なんでモーちゃんののとにこんなものが？

ふむ…クラブの３。
３は「旅人」、クラブは「もてなし」を意味します。

つまり「旅人」である私を「もてなす」ことで、このミルタンクは回復するという暗示ですな。
ふ、ふざけるな!!なにが魔法使いだ!!他人の弱味につけこむ気か!!

しかたがない。じっさいにお見せしないことには、やはり信じられないでしょうね。
では、
３・２・１、

ハイ!!
サア〜
あ!!

あなた、モーちゃんが!!
ミルクも出るようになったわ。
あ
あ
こ、この方に、おもてなしを!!

こんなにたくさんの「モーモーミルク」をもらってしまった。
ここはすばらしい牧場だ。
これでさらにスイクンに会えたりなんかすると、
もう最高なんだか、
それにしてもさっきから、
何者かが私をつけているような、みょうな気配がするが……はて?

どわ!!

キ、キミはクリス!!
ガッ
見たわよォ! いつもああやって人にたかってるのね

た、たかるとは人聞きの悪い。
だってそうじゃない! 魔法とかいって、牧場のご夫婦をだましたりして!

なにを証拠に?
かんたんな手品だわ!

ミルタンクののどに「なにかつまってる」と言って手を入れたけど、
あれはなにかを取り出そうとしたんじゃない! 逆に異常を回復する力を持つ「きのみ」を飲ませたんでしょ!

ふつうに「きのみ」をあげればすむのに・・・
わたし、あーゆうまやかしごとをする人って大ッキライ!

わかったクリス、たしかにマネをしたことは認めよう。

しかし、キミだって人のことは言えんだろう?
どういう意味?
にま～～

同じスイクンを追う者同士!!私とともにいれば、スイクンに近づける!!
あわよくは私に先んじてスイクンをゲットしようと思い、私をコソコソつけてきたのだろう!?

冗談じゃありません!私には図鑑の追尾システムがあるもの!!
これでスイクンの進路をたどって来ただけです!

な、なら私をつけているような気配は…
気のせいだったのか?
ゾク
あぶない、クリス!!
きゃ!!

スイクン!!

行くぞ、マルマイン!!
ウインぴょん!!
フハハハ、わかったぞ!! 私をつけていた気配、それはスイクン!!
10年間追い求めた私の想いが、ついに相手にまで通じたのだ!!
ちがうと思いますよ
だって、あれスイクンじゃないもの。
なんだと!?
おおお、こんな間近で見るのははじめてだ!! とこがちがうというのだ!?

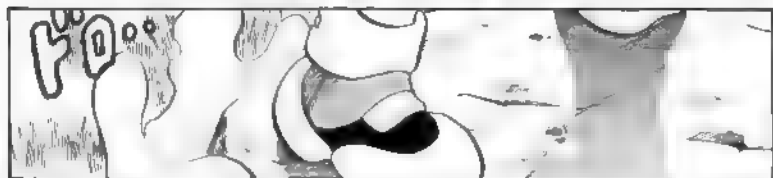
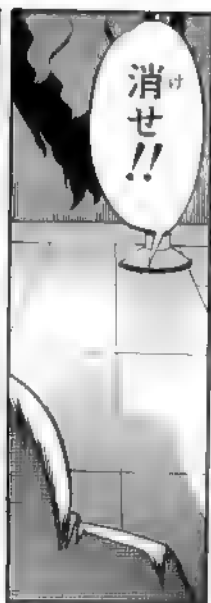
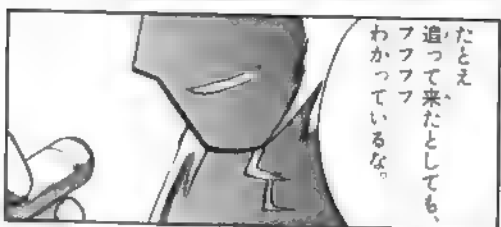
ジリ…
ジリ…
……
正体を見せなさい!!
なにイ!?
ズル…
やっぱりメタモンが化けてたのね。
な、なぜわかった!!

攻撃の
飛んで来た方向と
スイクンが見えた
この方向、
びみょうに
ズレていた…
たった
それだけで？
また
あるわ！

一度攻撃して
きただけで、
そのあと
動かないのは
なぜ？
はじめて
出会ったとき
感じた、威厳
みたいなものを
全然感じないのは
なぜ？…って。
そして
攻撃してきたのは、
たぶん別のポケモン

でも、誰が
なんのために
こんなことを…
クリス…
さっき私が
ミルタンクを
回復させた
あの手品、
なぜ
成功したと
思う？
「なにかを取り出す」
と言われた人間は
その瞬間、
逆に「なにかを
飲ませている」
という考えを
みずから
捨ててしまう

人をだますのは
かんたんだ
注意を別のところへ
向けてやればいい
でも
それが？
あ！

そうだ！
われわれにしかけた
攻撃者は
ニセスイクンで、
われわれを足止め
したかった！
ということは…
攻撃者自身が
スイクンを今
ねらっている!?

ドロ

そうか、
本物のスイクンを
見つけたか！
邪魔者は？
足止めしている？
…よろしい！

たとえ
追って来たとしても、
フフフフ
わかっているな。

消せ!!

容赦なく…な。

スイクンに化けさせたメタモンでヤツらを足止めしたスキに、こっちは本物をいただきってワケだ!!

今ごろ、メタモンの攻撃にさぞ苦しんでることだろうぜ!!

第128話 VS メタモン

きゃあああ!!

第128話 VS メタモン

…く！
どうにかしてボールを…

ああ…

よォしマルマイン、直接電撃を浴びせてやれ!!
ちょちょ、ダメっ!!

みんなつながってるのよ！わたしたちまで電撃を浴びちゃうじゃない!!
ではどーしろと言うのだ!!

なにかほかに方法…
むっ…

ク、クリス!!

にゅ〜
メタモンのヤン勝ちほこってやがる…。クリスが気を失ったかどうか、確かめてるんだ。・そして次にああなるのは……私!!

…

なにィ!!
ヒュル
ヒュル
なんと!!
ハァ、ハァ
うまく…
いって…
よかった…

イチかバチかと思って、
しばられてる中で
ボールを開いて
みたの…。
人型の
エビぴょんなら、
相手がわたしと
まちがえるかも
しれないと思って…。

あの状況で、
この勝負度胸…!!
なんという少女だ!
さすが、私の
ライバル!!

それにここには
メタモンの指示者が
いなかったから、
単純な行動しか
とれないと思ったの。
相手のトレーナーが
いたら、こうは
うまくいかなかった
でしょうね。

さあ、それより
このメタモンの
トレーナーを…。
そうだ!
今ごろ、本物の
スイクンを
追っているはず!!

スイクンを
そんな
ひきょう者に
うばわれて
なるものか!!

この図鑑の
追尾システムで
指し示めされている
スイクンのいる場所、
そこにわたしたちを
ワナにおとしいれた
トレーナーが
いるはずだわ!!

意外に近いです!!
ここから3キロ先を移動中!!

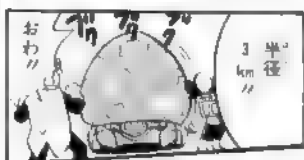
38番道路の西側山あい!
よォし!スイク〜〜〜ン今行くよ〜〜〜!!
あ
ジジジジ

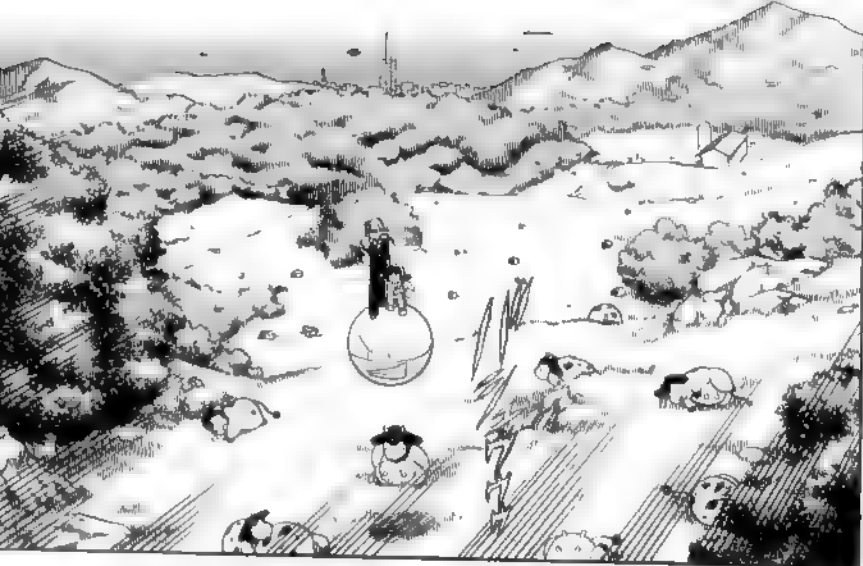
待って!!
グイ
ぐえっ。

なんだ!?
いくら近いと言っても、このペースじゃ追いつけないわ!今度はこっちが足止めしましょう!

相手を足止めだと!?どこで!?
ここでです!

パラぴょん!!

ポオー
パラぴょんは「ほうし」をまく範囲をわたしの指示で調節できるんです!
半径1km!
お!
半径2km!
おお!
半径3km!!
おわ!!
ビョオオ

38番道路 山あい
フハハハハ、観念しろ、スイクン!!
ピクッ
あ!ま、待て!!
ん?なんだ?
この粉は…!?

すごいな。
あたりのポケモンたちがみんな寝てる。

ふだんなら絶対やりませんよ。
ここは数十キロにわたる放牧地帯で民家もないから

ふだんしないようなことをしてまでもスイクンを追いたい…、そういうことか…

あなたも同じ気持ちですよね?
今、スイクンにせまっているのは、人をおとしいれてまでも欲しいものを手に入れようという人たちでしょう?

……。

そんなヤツらに
あの
清らかな存在を
汚されたくない。
…ということか…

コク

…

む、
見えたぞ！

よし、

クリス、
これを
キミに！

え？
え、
ミナキさぁん!!
はっ!!

パク パク
今、双眼鏡をのぞいたら悪党どもの姿は見えたがスイクンの姿は見えなかった。おそらく「キノコのほうし」を浴びたときくさまされたんだろう

スイクンは単独でこの先に進んでいる
じゃあなたが「悪党を止める」ほうに!?
いいんですか、それで？
どうだろう、ここはひとつ「悪党の動きをとめる者」と「スイクンを追う者」のふた手に別れないか？
それに「ほうし」の効果は範囲を広げんせいで逆に弱まってます。今、寝てる相手もすぐ起き出しますよ
望むところだ！すぐ片づけて合流するとも！

そのかわり、
スイクンを
逃かすなよ

スイクン…、
10番道路を
まっすぐ
進んでる！

この先に
あるのは…、

伝説の3匹が
めざめた町、
エンジュシティ!!
スイクンの里!!

なるほど
さっきダミーの
"れいとう
ビーム"を
放ったのは、
そのオクタンか。

きさまは
ミナキ!!
メタモンの攻撃を
逃れてここまで
来たのか!?

3人まとめてめんどうみてやる。

このスイクンハンターミナキがな!

第129話
VS キリンリキ
オレたち3人にひとりで挑むだと!? 気はたしかか!?
きさまごとき、オレひとりで返り討ちだ!!
名のるのはおくれたが、オレは元ロケット団中隊長ハリー!!
同じくリョウ!
ケン!

よっし!!

エレキッドの電流がたっぷり流れる特製の「糸のオリ」だ。
この中で一対一の勝負といこうしゃないか

フン！仲間に手伝ってもらっておいて
う、うるさい!!

ロケット団はこのジョウトで復活する!!
いずれその幹部になるはずのエリートのオレたちに、大口をたたいたことを後悔させてやる!!

サイコウェーブ!!
くっ!!
よろっ

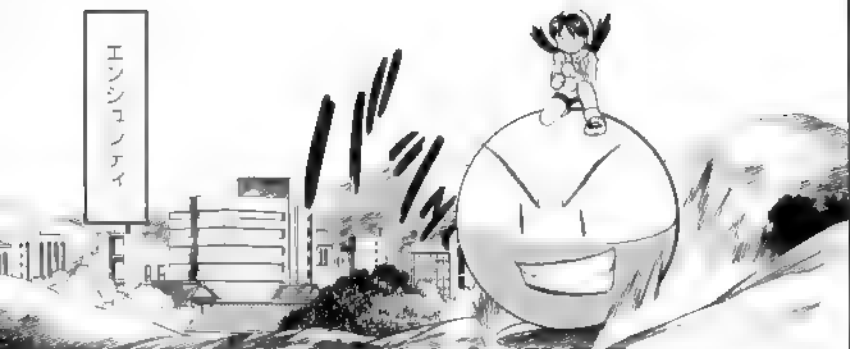
ぐあああ!!
フハハハハハ!
とうだ!? 強力だろう、この電流は!?
ケンがエレキットに指示をしているから、電流をオレが浴びることはない……、む!?
ハア…ハア、お気に入りのマントがコゲくさくなったではないか
フン! 余裕のあるフリをしてもムダだ!!

フッ、
このていどで
"私の動きを
封じたつもりか?

な、
なんだと!?
ポン!
パシッ
フフフフ、
このさいだから
私のポケモン奇術、
たっぷり見せてやろう、

ただし…、
見物料は
高くつくぞ

な、
なにイ〜〜〜!?

エンシュノテイ

ミナキさん――。

ううん、迷っちゃダメ。
ミナキさんが「悪党の動きを止める役」を買って出てくれたんだもの！わたしはスイクンを追うことに集中しなくちゃ！

スイクンの里エンジュ…。
スイクンはこの町の「やけた塔」というところでめざめ、旅立ったという話だわ。

よし、そこへ行ってみよう!!
「やけた塔」へ!!
うわははは、なんだそれは!?
そんなポケモンでなにができる!?
ちっちっ
フッ、おしずかに
ささ、ミナキのポケモン奇術!とくとごらんあれ!
3、
2、
1、

ハイ!!

わっ、な、なんだ!?

た、大量のわた毛が…!!
ヤツの姿が見えん!!
あわてるな!!
しょせん目くらまし、
オリの中から
逃れる術はない!

ハリー!
だいじょうぶか!?
ああ!!

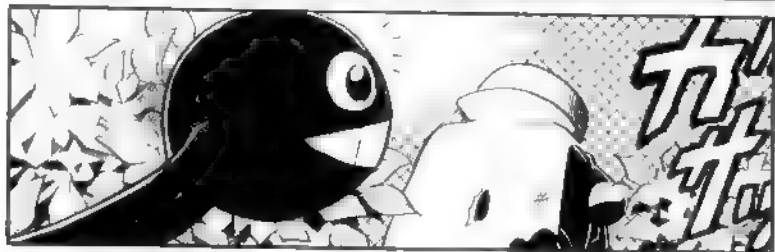
ザァ…

あ!!

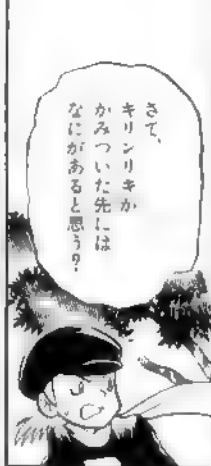
キリンリキ！
くるん

バカめ！かくれてもムダだ。

キリンリキは尻尾にも小さい脳がある！においをかぎつける力は尻尾のほうが上だ!!
クンクン

ガサッ

くくくく！ふるえてうずくまるこのぶざまなかっこうはどうだ!?
もはや勝ったも同然

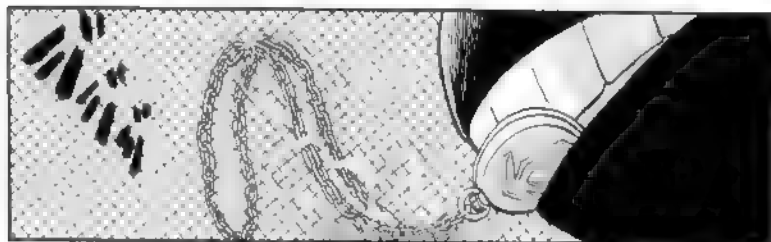
おまえたちはスイクンを追ってくれ！
よしわかった!!

よし、キリンリキ！
最後はその尻尾のひとかみで決めてやれ!!

これは…、服だけ!?

さて、キリンリキがかみついた先にはなにがあると思う?

金属の時計のチェーン!?

しまっ…

あがが!!

キリンリキの尾が
においにつられて
"相手"にかみつくのは
有名な話
かならず
時計のところをかむように
わざとたっぷり香水を
かけておいたのだ

シュウウウ
ピク
ピク

シュッ

そうそう、
ところで
キミが
スイクンを
追わせた
仲間2人だが、
ワタッコの
わた毛を
浴びたのは
おぼえている
だろう?

実は
あのわた毛にも、
手品のタネを
しこんでおいた
のだよ

シュルル…

わ
そう!
"やどりぎのタネ"
という名のタネを!!

ここが「やけた塔」…！

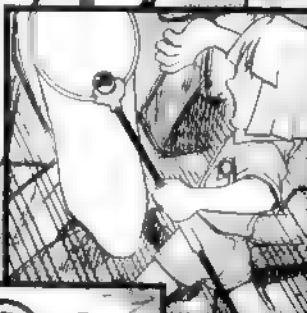
〈ポケットモンスタースペシャル第10巻おわり 第11巻へつづく〉

図鑑の追尾機能で「やけた塔」までやってきたクリス。とうとうあこがれのスイクンとバトルで相見える瞬間がやってきた!! 捕獲の専門家として全力でわざを出し切るクリスは、はたして勝利をつかむことができるのか!?

ポケットモンスターSPECIAL第11巻!

強敵…スイクン!!

ついに来た!捕獲の瞬間!?

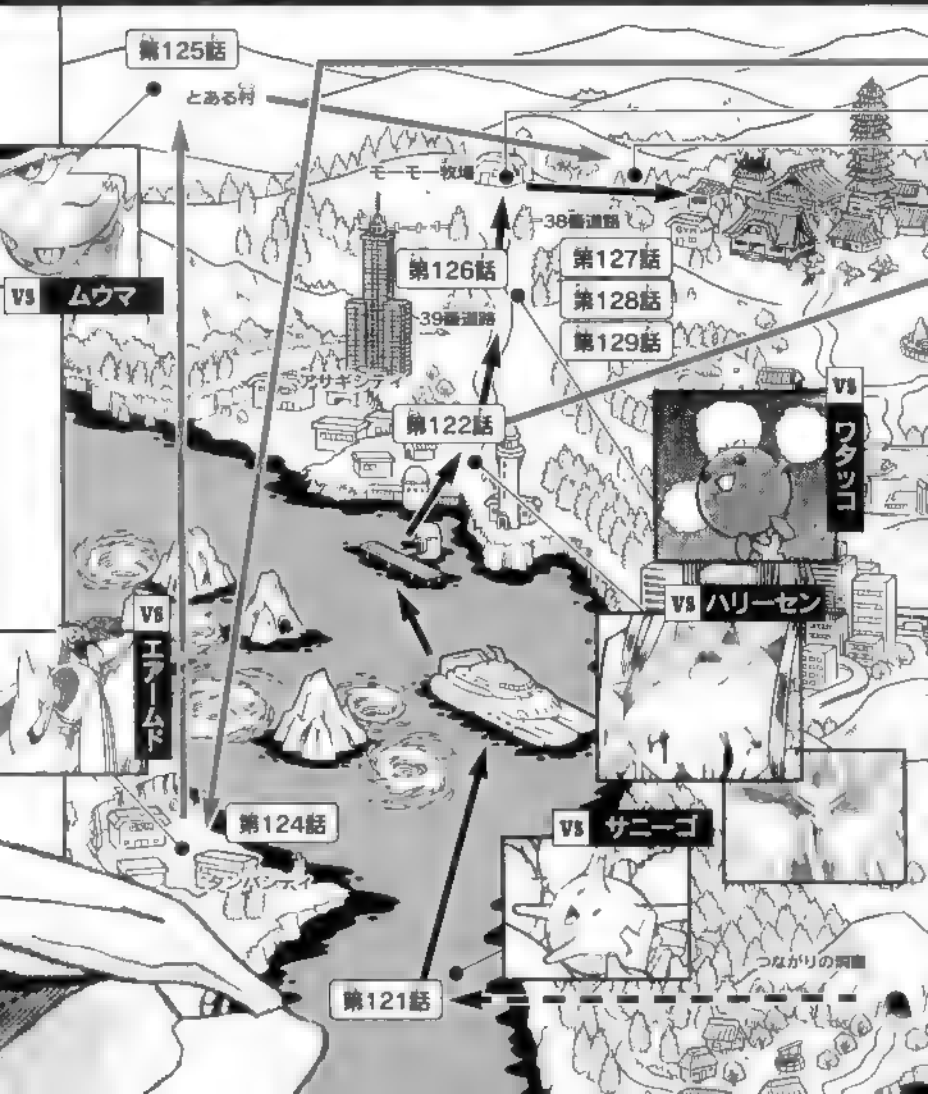
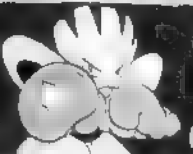
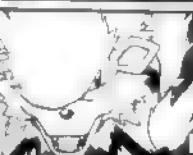
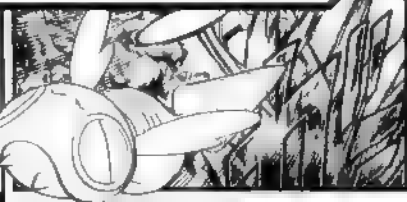
直接…対決!!

ジムリーダーも
続ぞく登場!!
激しい攻防!
果たして…
結果は!!
次回も
必読!!
日下秀憲
山本サトシ

ルートマップ10

クリスが進む捕獲の旅！スイクンの移動ルートと共に全体像をチェック!!

POKEMON Get!!

冒険

ポケモンゲット!!冒険ルートマップ10

☆クリスチーム☆
ポケモン図鑑大公開!!
しゅじんこう
クリスタル
もっているバッジ
0こ
ポケモンずかん
142ひき
チコリータ：Lv9
タイプ1/くさ
おや/クリスタル
NO.152
ネイティ：Lv42
タイプ1/エスパー
タイプ2/ひこう
おや/クリスタル
NO.177
カラカラ：Lv46
タイプ1/じめん
おや/クリスタル
NO.104
パラセクト：Lv45
タイプ1/むし
タイプ2/くさ
おや/クリスタル
NO.047
エビワラー：Lv53
タイプ1/かくとう
おや/クリスタル
NO.107
ウインディ：Lv52
タイプ1/ほのお
おや/クリスタル
NO.059
第129話現在のクリスチーム▼
すでに捕獲のための専用チームが完成。強力なメンバーたちだ!!

ずかん
▶152 チコリータ
153 ------
154 ------
155 ------
156 ------
157 ------
158 ------
159 ------
160 ------
016 ポッポ
017 ピジョン
018 ピジョット
021 オニスズメ
022 オニドリル
163 ホーホー
164 ヨルノズク
019 コラッタ
020 ラッタ
161 オタチ
162 オオタチ
172 ------
025 ------
026 ライチュウ
010 キャタピー
011 トランセル
012 バタフリー
013 ビードル
014 コクーン
015 スピアー
165 レディバ
166 レディアン
167 イトマル
168 アリアドス
074 イシツブテ
075 ゴローン
076 ゴローニャ
041 ズバット
042 ゴルバット
169 クロバット
173 ピィ
035 ピッピ
036 ピクシー
174 ププリン
039 プリン
040 プクリン
175 ------
176 ------
027 サンド
028 サンドパン
023 アーボ
024 アーボック
206 ノコッチ
179 メリープ
180 モココ
181 デンリュウ
194 ウパー
195 ヌオー
092 ゴース
093 ゴースト
094 ゲンガー
201 アンノーン
095 イワーク
208 ハガネール
069 マダツボミ
070 ウツドン
071 ウツボット
187 ハネッコ
188 ポポッコ
189 ワタッコ
046 パラス
047 パラセクト
060 ニョロモ
061 ニョロゾ
062 ニョロボン
186 ニョロトノ
129 コイキング
130 ギャラドス
118 トサキント
119 アズマオウ
079 ヤドン
080 ヤドラン
199 ヤドキング
043 ナゾノクサ
044 クサイハナ
045 ラフレシア
182 キレイハナ
096 スリープ
097 スリーパー
063 ケーシィ
064 ユンゲラー
065 フーディン
132 メタモン
204 クヌギダマ
205 フォレトス
029 ニドラン♀
030 ニドリーナ
031 ニドクイン
032 ニドラン♂
みつけたかず
143びき
つかまえたかず
142びき
出発してから1週間！次つぎ数をふやして図鑑内をうめつくし中!!

きらめく情熱!!!
みなぎる勇気!!
超人気発売中!!

ポケットモンスター SPECIAL 1～9巻

てんとう虫コミックススペシャル　「小学四年生」「小学五年生」「小学六年生」連載作品

ポケットモンスタースペシャル 10

2001年9月25日　初版　第1刷発行
2007年8月25日　　　　第23刷発行
（検印廃止）

シナリオ　日下秀憲
まんが　山本サトシ
©1995-2000 NINTENDO／CREATURES Inc.／GAME FREAK inc.
発行者　黒川和彦
印刷所　三晃印刷株式会社

PRINTED IN JAPAN

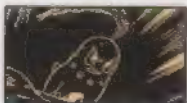
発行所　（〒101-8001）東京都千代田区一ツ橋2の3の1
TEL 編集03(3230)5392
販売03(5281)3556
株式会社 小学館

ISBN4-09-149340-8

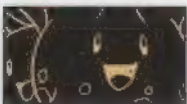
編集／宇佐美 亮　編集協力／長澤優美子・川島潤二（十八VAN PLANNING）
本文デザイン／クスコムーチョ

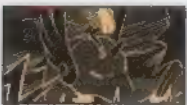
新たな物語が動き出す！ オーキド博士の
研究のためデータ収集役をかってでた少女が
新ポケモン図鑑を手にヨシノシティを出発した!!
目指すは全ポケモンの捕獲!!
時を同じくして目覚めた伝説のポケモン…スイクン!!
息もつかせぬ急展開！
絶好調の第10巻 発進!!

ポケットモンスター SPECIAL 10

VS マグマッグ

VS チコリータ

VS モココ

VS ヒトデマン

VS サニーゴ

VS ハリーセン

VS ハクリュー

VS エアームド

VS ムウマ

VS ワタッコ

VS ミルタンク

VS メタモン

VS キリンリキ

9784091493408

ISBN4-09-149340-8

C9979 ¥438E

1929979004385

定価：本体438円＋税

雑誌 45303-40　　小学館

新たな物語が動き出す！オーキド博士の研究のためデータ収集役をかってでた少女が新ポケモン図鑑を手にヨシノシティを出発した!!

目指すは全ポケモンの捕獲!!

時を同じくして目覚めた伝説のポケモン…スイクン!!

息もつかせぬ急展開！

絶好調の第10巻 発進!!